

# Narita Airport News

## NAN

2022年2月1日号 No.361

成田空港の運用状況 (2021年12月)

区 分	10月	11月	前年同月比(%)	12月		
				前年同月比(%)	前々年同月比(%)	
<b>航空機発着回数(回)</b>	11,926	12,293	118	13,123	121	58
国際線	9,142	9,260	114	9,654	112	54
旅客便	4,510	4,550	127	4,780	123	31
貨物便	4,434	4,498	110	4,654	110	224
その他	198	212	48	220	43	97
国内線	2,784	3,033	130	3,469	155	74
旅客便	2,751	2,990	130	3,401	155	75
貨物便	0	0	0	3	60	7
その他	33	43	119	65	163	60
<b>航空旅客数(人)</b>	535,851	610,339	153	727,003	189	20
国際線	168,393	198,689	137	272,088	164	9
日本人	43,230	44,793	138	59,883	141	5
外国人	59,223	61,840	79	69,241	81	4
通過客	65,940	92,056	274	142,964	373	41
国内線	367,458	411,650	161	454,915	208	73
<b>国際航空貨物量(t)</b>	231,324	226,052	115	236,000	114	132
積込	107,392	101,168	116	105,819	108	125
輸出	75,633	70,254	119	75,775	112	149
仮陸揚	31,759	30,914	109	30,044	101	90
取卸	123,932	124,884	115	130,181	119	137
輸入	90,132	91,845	119	98,026	127	150
仮陸揚	33,800	33,039	107	32,155	100	108
<b>給油量(kl)</b>	218,198	227,674	118	238,783	114	61

(注)1. 11月、12月は速報値。

2. 国際航空貨物量は東京税関の資料による。

### 羽田空港の運用状況

区 分	10月	11月	前年同月比(%)	前々年同月比(%)
日本人	37,530	41,370	204	5
外国人	17,465	17,700	116	2
国際航空貨物量(t)	35,671	35,969	124	71
積込	17,869	17,529	118	84
取卸	17,802	18,440	131	62

(注)1. 国際線旅客数は法務省、国際航空貨物量は東京税関の資料による。

### 航空機発着回数

前年同月比+21% (2,276回増、前々年同月比▲42%)となりました。

国際線発着回数は、前年同月比+12%となりましたが、コロナ禍前の水準からは依然乖離がある状況となっています。

国内線発着回数は、緊急事態宣言が解除され感染状況も縮小傾向にあったことから前年同月比+55%の3,469回となりました。

国際線貨物便は、前年同月比+10%の4,654回で、国際線貨物臨時便が多数運航されたことにより好調を維持し、12月として過去最高を記録しました。

### 航空旅客数

前年同月比+89% (341,382人増、前々年同月比▲80%)となりました。

国際線旅客数は、前年同月比+64%の272,088人となりました。国内線旅客数は、前年同月比+108%の454,915人となりました。

### 国際航空貨物量

前年同月比+14% (28,756トン増、前々年同月比+32%)となり、12月として過去最高を記録しました。

## 新生成田市場 開場

成田空港に隣接する天神峰地区に新生成田市場(成田市公設地方卸売市場)が1月20日に開場しました。

新市場は敷地面積が約9.3ヘクタール、東京ドーム2個分の広さで、農水産物の加工や輸出に必要な手続きを市場内で完結できる「ワンストップ輸出機能」を備えた日本初の物流拠点となっています。

ワンストップ輸出機能を備えた高機能物流棟は、従来の開放型施設から衛生管理が徹底された閉鎖型施設となっており、加工エリア、冷蔵・冷凍エリア、ワンストップ輸出エリア、輸出加工エリアに分かれています。同棟内だけで、水産・青果棟から調達した農水産物を加工し、輸出に必要な各種証明書の受取り・植物検疫・爆発物検査・通関といった手続きを一貫して行うことが可能で、朝とれた新鮮な農水産物をその日のうちに海外の店舗に並べることができます。

また、各売り場を見ながら市場の役割を学ぶことができる見学コースが整備されています。

今後は、肉や漬物、調味料などを取り扱う関連食品棟、市場から卸された新鮮な食材の買い物や食事が楽しめる集客施設棟、飛行機の離着陸を間近に眺めることができる展望デッキが建設される予定となっています。

見学のお問い合わせ先 卸売市場 (0476-37-7018)



## アエロモンゴリア航空

### 成田-ウランバートル線に新規就航

アエロモンゴリア航空(MO/MNG)は、1月4日から成田-ウランバートル線を新規就航しました。

使用ターミナルは第1ターミナル北ウイング、運航日は、1月は4日、25日のみとなります。

使用機材はA319型機、座席数は141席です。

MOは、2003年5月に運航を開始したモンゴルの新興航空会社で、同社にとって、本路線が初めての日本路線開設となります。

運航スケジュール(2022年1月4日~)

成田→ウランバートル

便名	運航時刻	運航日
MO902	14:30 - 18:50	1月は4日、25日のみ運行予定

ウランバートル→成田

便名	運航時刻	運航日
MO901	8:00 - 13:30	1月は4日、25日のみ運行予定

## バンブーエアウェイズ

### 成田-ハノイ線に新規就航

バンブーエアウェイズ(QH/BAV)は、1月25日から成田-ハノイ線を新規就航しました。

使用ターミナルは第2ターミナル、運航日は1月は1月25日、26日のみとなり、2月11日以降は週2便(火・金)を予定しています。使用機材はA321neo型機、座席数は196席です。

QHは、2019年1月に運航を開始したベトナムの新興航空会社で、同社にとって、本路線が初めての旅客便による日本路線開設となります。

運航スケジュール(2022年1月25日~)

成田→ハノイ

便名	運航時刻	運航日
QH413	13:20 - 18:10	1月25日
QH413	11:25 - 16:15	1月26日

ハノイ→成田

便名	運航時刻	運航日
QH412	4:50 - 11:50	1月25日
QH412	2:55 - 9:55	1月26日

※2月11日以降は週2便(火・金)を予定(発着時間は未定)

## 尾翼

現在オミクロン株による第6波の渦中にあります。昨年末にはコロナ禍もだいぶ落ち着いて、海外の爆発的な感染拡大を耳にしても変異株の特徴を想像できず「対策をおろそかにした遠い外国の始末」とさえ考えておりました。ところが他人事ではなく、第5波と明らかに異なる急拡大をみせ、年明け早々から空港内でも連日の感染事例や自宅待機を余儀なくされる事態が頻発しております。

V字回復を目指して様々な施策を打ち込む22年のシナリオが、数日のうちに高レベルの感染防止と事業継続の両立に資源を費やす日々に戻ってしまいました。

旅客案内の現場では、これまでとは桁違いの感染の可能性にさらされながら最前線のカウンターに立ち続け、環境測定の間では、冬場の重要測定の遂行と取りまめを完遂すべく努力しています。保育施設たんぼも園児とスタッフの安全確保に加え、空港従業員の皆さまの働く環境を確保するため、保育機能を維持する工夫を重ねています。

こうして当協会の主要業務はなんとしても継続すべく、また成田空港と地域の活動継続の一助となるべく、しばらくは辛抱の日々を過ごしてまいります。

このような状況ですが、藤井四冠の王将戦の闘いぶりにはかつてなく感心させられます。常識を覆す8六歩、長考2時間越えの末ひねり出した奇跡の一手など、ポストコロナの時代にもAIを超越した人智の強みの存在を期待させます。彼の活躍に飛躍のヒントを探りながら雌伏の時を過ごしたいと思えます。

(H・M)